

4 「高校生の離島留学制度」について

趣旨

豊かな自然と歴史や文化、「しま」ならではの生活等の「しま」の持つ魅力を、本土部の子どもたちに提供し、県内外から目的意識を持った生徒が集う特色ある学校づくりを積極的に行い、教育活動の一層の活性化と地域活力の高揚を目指しています。「高校生の離島留学制度」は本県が全国にさきがけて実施し、平成15年度から留学生を受け入れています。

特色

対馬高等学校「国際文化交流科」

韓国の言語や歴史・文化について専門的に学び、韓国の人々との交流を通して異文化を理解し、国際社会に貢献できる人材を育てます。また、韓国の大学（釜慶大学校、釜山外国語大学校等）へ進学する道も開かれています。

- ・ 韓国人講師による韓国語の授業
- ・ 釜山外国語大学校での語学研修
- ・ 韓国の高校生や大学生との交流会（釜山・対馬）
- ・ 厳原港まつり等、日韓交流イベントへの参加
- ・ 日本や韓国の大学教授による出張講義



吉岐高等学校「東アジア歴史・中国語コース」

大陸との交流の歴史や考古学、中国の言語や文化を学び、専門的学問を身に付けた人材や、中国と本県との架け橋となり、国際的に活躍できる人材を育てます。

2年次から「歴史学専攻」と「中国語専攻」に分かれます。また、上海外国語大学へ進学する道も開かれています。

【歴史学専攻】

- ・ 国内外の遺跡見学旅行、大学の教授等による特別講義
- ・ 吉岐の郷土史、大陸との交流の歴史を学ぶ授業
- ・ 遺跡発掘や県埋蔵文化財センターでの体験学習

【中国語専攻】

- ・ 中国人講師による中国語の授業
- ・ 上海外国語大学での語学研修
- ・ スピーチコンテストへの参加
- ・ 中国語検定の受検



五島高等学校「スポーツコース」

専門家の指導により、陸上、柔道、剣道の技能を更に伸ばし、全国レベルで活躍できる人材を育てます。

- ・ 一人一人を大切にされた少人数指導
- ・ 選択スポーツ（陸上、柔道、剣道）における全学年縦割り授業
- ・ 競技力向上に向けた遠征や招待試合の実施
- ・ 大学や専門機関から招いた講師による特別講座
- ・ 陸上、柔道、剣道の専門家による指導
- ・ マリンスポーツ実習の実施
- ・ 県立総合体育館等との連携によるトレーニング理論等のスポーツ科学講座



五島南高等学校「夢トライコース」

中学校のときに学校になじめなかったり、登校することが難しかったりした生徒のうち、生活環境・学習環境を変えて「学びたい」という意欲を持った生徒たちを受け入れ、人間力UPを目指します。

【一人一人の生徒を大切にします】

- ・生徒の心のケアを大切にします。
- ・一人一人の生徒を大切にした少人数授業
- ・きめ細かな就職、進学指導

【温かい地域の方々とふれあい、「しま」の自然の中で学びます】

- ・農業や漁業体験、インターンシップなど体験学習を多く取り入れています。
- ・地域の祭りや行事に参加します。
- ・体験活動、ボランティア活動を通して社会性や生きる力を育みます。



奈留高等学校「E(イングリッシュ)-アイランド・スクール」

「英語が好き」「もっと英語に親しみたい」...など英語の学習に興味を持ち、しまで英語を学んで自己実現をしたいと考える生徒を募集します。

少人数(5名程度)教育の利点を活かし、一人一人の長所・個性を伸ばす教育を行います。

- ・イングリッシュキャンプ(英語漬けの活動を行います!)
- ・「自然環境・歴史文化との共生を目指す島“奈留”」を英語で世界に発信します。英語での観光ガイドにも挑戦します。
- ・1対1での対話を重視した授業を進めます。
生徒が5~10人のクラスに、ALT2人と英語教諭2人がつきます。
- ・専門英語や学校設定科目で英語を学ぶ授業が増えます。
英語関連の授業は3年間で最大24単位です。



志願資格

中学校を卒業した人、又は令和3年3月に中学校卒業見込みの人です。

募集定員

対馬高等学校の国際文化交流科は40人です。
壱岐、五島、五島南の各高等学校のコースは、それぞれ20人程度です。
奈留高等学校は10人程度で定員40人の枠内で受け入れます。

留学形態

中学校を卒業した人、又は令和3年3月に中学校卒業見込みの人は、離島留学特別選抜を経て入学することになります。留学期間は原則として3年間です。

保護者と同居する必要はなく、本人だけの留学が認められます。住宅等については、学校がホームステイ先を紹介します。(五島高校は寄宿舎利用、対馬高校は寄宿舎と併用)

離島留学特別選抜

願書受付

令和3年1月14日(木)~20日(水)15:00まで

検査

令和3年2月3日(水)

合格者の通知

令和3年2月12日(金)まで

(内定者が定員に達しない場合は、後期選抜にあわせて、改めても募集する場合があります。)

後期選抜

(定員は特別選抜合格者の確定後に決定)

願書受付

令和3年2月19日(金)~26日(金)15:00まで

検査

令和3年3月9日(火)・10日(水)

合格者発表

令和3年3月17日(水)9:30

問い合わせ先

長崎県教育庁高校教育課
TEL 095-894-3354 (ダイヤルイン)
<http://www.pref.nagasaki.jp/section/edu-koko/>

各学校の特色ある取組

【対馬高校】 ～国際文化交流科の取組について～

1 国際文化交流科の内容・特徴について

韓国語の授業の充実

学校での学習の軸となる韓国語の授業は、韓国人の常勤講師2名が担当します。これまでの国際文化交流コースの少人数授業の形態はそのままに、生徒一人一人に目が届く授業を行います。

ハングル能力検定、韓国語能力検定（TOPIK）受験及び対策

韓国語の検定試験は、韓国語の力を客観的に判断できるものとして、大学や公務員、企業の人事担当者も注目しています。韓国の大学への留学を認められる基準（TOPIK3級）を大きく超え、最高級であるTOPIK6級を取得する生徒もいます。令和元年度は、2名の生徒が6級を取得しました。

韓国語能力検定（TOPIK）：韓国政府が実施している検定試験で、初級は1級、最高位は6級

韓国での語学研修

<令和元年度実施分>

1年生対象：長崎県教育委員会主催 釜山語学研修 12泊13日

2年生対象：永進専門大学・対馬高校主催 永進専門大学研修 3泊4日

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施時期について調整中です。

下宿や寮で安心の生活

対馬での生活は、下宿または寮で送ります。下宿では里親さんが、寮では高校の先生が安心できる高校生活をお手伝いします。



韓国語の授業の様子



釜山語学研修



ボランティア参加



新入生入学式



コンテストに出場



出張講義（韓国料理）

他にも韓国の専門家による出張講義や韓国の大学生・高校生との交流会などがあります。

2 教育課程等について

韓国語の授業について

授業の内容は、入学当初は初心者でも理解できるレベルから始め、学年を重ねるごとに徐々にステップアップして、3年生では、韓国の大学に進学しても対応できるようになるまで丁寧に指導します。



授業時間について

1週間あたりの授業時間を表にしました。国際文化交流科では、韓国語と英語を合わせて3年間で31時間の授業時数を確保します。

	国語	地歴公民	数学	理科	保体	芸術	家庭	情報	韓国語	英語	総合	LHR
1年	4	2	3	2	4	2	2	2	5	3	1	1
2年	5	5	3	2	3	0	0	0	7	4	1	1
3年	5	5	3	2	2	0	0	0	7	5	1	1
合計	14	12	9	6	9	2	2	2	19	12	3	3

3 その他

令和元年度までの過去5年間の国際文化交流コース卒業生の主な進路

国内4年制大学 福岡大学 立命館大学 国土館大学 長崎外国語大学
九州産業大学 など

国内短期大学・専門学校 長崎短期大学 西鉄国際ビジネスカレッジ など

韓国の大学 釜慶大学校(釜山) 釜山外国語大学校(釜山)
中央大学校(ソウル) 崇実大学校(ソウル) など

韓国の短大 永進専門大学(大邱)

韓国の語学堂 釜慶大学校語学堂 釜山外国語大学校語学堂 など
語学堂：大学への受験準備のための語学学校

卒業生の声

平成31年3月卒業
儀間 麻梨哉 さん

釜慶大学校(韓国・プサン)
経済学部1年



私は昔から韓国が好きで、韓国に関することが学びたくて対馬高校に入学しました。入学後、釜山への短期留学や韓国人との交流、検定受験や大会への出場などたくさんの経験ができました。対馬高校卒業後は語学堂でさらに1年間韓国語を学び、今年からは大学に入学して学びを深めています。韓国での生活は授業や生活への不安が多くありましたが、対馬高校での離島留学の経験のおかげで頑張ることができています。高校生活から親元を離れ、一人で生活することへの不安はあると思いますが夢に向かって頑張ってください！必ずみなさんの将来の糧になるはずです！

令和2年3月卒業
本田 ひかる さん

(株)ANA クラウン
プラザホテル長崎
グラバーヒル



私は韓国語を学びながら、ボランティアや部活動などにも積極的に参加することで人と接することの楽しさや喜びを知り、接客業に就きたいと思うようになりました。そのため自分の強みの韓国語に関しハンゲル検定準2級とTOPIK3級を取得し、大いに就職に役立てることができました。今は研修を通して様々な仕事を早く覚えられるように努力しています。3年間親元を離れて暮らすことは辛いことや我慢しなければいけないことも多く、時にはくじけそうになりました。しかし、卒業した今ではそれ以上に得たものの方が多かった気がしています。3年間の対馬での生活はきっと皆さんの大きな財産になります。応援しています。

【壱岐高校】～東アジア歴史・中国語コースの取組について～

中国語

1 上海語学研修

毎年7月下旬から8月上旬にかけて、上海外国語大学での語学研修（長崎県事業）に参加しています。約2週間、習熟度に応じた中国語の授業を受講します。また、生徒は中国の学生は勿論、世界各国からの留学生と中国語を用いて交流し、大きく成長します。旅費については長崎県からの補助があります。



上海語学研修

2 中国語スピーチコンテスト

中国語のスピーチコンテストに参加しています。これまで、全国大会暗誦部門で3年連続の優勝、九州・山口地区大会ではスピーチ部門10連覇、五星奨大会では12連覇を達成するなど、数多くの入賞実績を残しています。



3 検定試験（中国語検定・HSK）への挑戦

中国語に関する検定試験を受験・取得しています。生徒は中国語のスピーチコンテストに、上海外国語大学を含む国内外の大学へ進学しています。中国語専攻に進んだ全員が最低でも中国語検定4級（大学1年次レベル）の資格を取得しています。

4 中国人講師と日本人講師による中国語の指導

授業は、中国人講師と日本人の中国語専任講師のTT（チーム・ティーチング）で実施しています。生徒一人一人に対するきめ細かな指導を心がけており、少人数指導のため質問がしやすい環境です。スピーチコンテスト前には放課後等の時間を活用して指導を行い、生徒の成長を徹底して支援します。生徒は「聞く」「読む」「話す」「書く」の中国語の4技能すべてを向上させることができ、中国語の高い運用能力を身に付けることができます。

5 中国語サマーキャンプ

夏休みに、長崎外国語大学より中国人講師を招聘して1年生を対象に中国語のサマーキャンプを実施しています。中国語の基礎的な会話や、書道、漢詩といった中国文化体験、また餃子作り体験等を通して中国語への興味関心を高めます。

歴史学

6 島外史跡巡検（国内）

国内の史跡巡検を実施しています。巡検場所は、担当教諭のアドバイスを受けながら、生徒たちが主体的に決定しています。教科書の紙面だけでは得られない現地での巡検を通して、大きな感動を体験し、歴史に対する深い知識を身に付けることができます。旅費や研修費用などの面で、長崎県からの補助を受けることができることも魅力の一つです。



県外巡検の様子

7 島内史跡巡検（壱岐の史跡）

国内に62件しかない史跡の国宝にあたる国指定特別史跡の原の辻遺跡を筆頭に、280を超える古墳や1,000社ともいわれる神社・祠、また元寇の戦場跡や秀吉の命により築造された勝本城跡など、壱岐は歴史を学ぶ場としては最高の環境です。日々の授業の中で島内史跡を巡検し、歴史学の知識を身に付けていきます。



島内巡検(鬼の窟古墳)

8 全国歴史フォーラム



全国高校生歴史フォーラム

奈良大学で開催されている全国高校生歴史フォーラムに出場しています。全国から応募される100以上の研究成果の中から五つの論文が優秀賞として選出されます。毎年一つの研究テーマにチームで取り組み、令和元年度は特別賞（全国3位）という快挙を成し遂げました。

9 専門家による本格的かつ多様な歴史講義

長崎県埋蔵文化財センター職員による講義が年30時間以上設定されており、本格的な歴史講義を受講することができます。また年に1回、大学教授など外部講師による特別講義を実施しています。また、原の辻遺跡での発掘実習や夏には壱岐島内の未調査遺跡の発掘調査など、多様な実習を通して歴史学・考古学の専門性を学んでいきます。



土器実測実習

その他

10 遠隔システムを活用した大学等との交流事業

平成30年度より、文部科学省委託事業「高等学校における次世代の学習ニーズを踏まえた指導の充実事業」の指定を受け、歴史学及び中国語に関するより発展的な学習効果を期待して、遠隔システムを用いた交流事業を実施しています。具体的には、歴史学において別府大学や奈良大学との連携、中国語において長崎県立大学との連携事業を行っています。

11 コース交流会（年間3回）

コースの生徒同士の関係づくりのために行われる交流会です。夏には保護者・地域の方・関係職員が一体となった交流会を実施しています。新入生も、交流会を楽しむ中でコースやクラスに溶け込んでいきます。

12 東アジアコース発表会

歴史学専攻、中国語専攻で学んだ成果を発表する機会として、年に一回実施しています。中国語専攻は中国語スピーチコンテストに向けて取り組んだ内容を披露します。歴史学専攻は、担当教諭や長崎県埋蔵文化財センター職員の助言・指導を受けながら壱岐の歴史を解明したことのプレゼンテーション発表等を行います。

【五島高校】 ～スポーツコースの取組について～

平成 15 年度に 1 期生が入学して、令和 2 年度で 18 期生を迎えています。陸上・柔道・剣道に興味関心がある人で、高校でさらに技能を伸ばしたい人、将来、体育・スポーツの指導者を目指している人を募集しています。五島の自然を生かした地域密着型の様々な実習を行っており、人間性豊かで地域に貢献できる社会人を目指して日々熱心に取り組んでいます。

1 魅力あふれる五島での実習の数々

海・山・人など、様々な魅力ある実習が盛りだくさんです。

- ・マリンスポーツ実習（カヌー実習・水泳実習・救命救急実習・飯盒炊飯など）
- ・乗馬実習（五島自動車学校に併設されている施設にて）
- ・ゴルフ実習（五島カントリークラブにて）
- ・五島長崎国際トライアスロン大会運営補助



カヌー実習



救命救急実習



乗馬実習

2 特色ある授業

保健体育科の教職員を中心として、時には外部の専門家などプロフェッショナルな講師を招き、授業を展開しています。

- ・スポーツ理論(2～4単位、スポーツの歴史やトレーニング理論、運動学習についてなど)
- ・スポーツA(4単位、トレーニング実践や様々な講師を招いての実習、研究発表など)
- ・スポーツB(1～3単位、各種実習やニュースポーツ体験など)
- ・スポーツC(6～9単位、柔道・剣道・陸上の3競技に分かれて行われる3学年縦割りの授業)



体力総合診断



ゴルフ実習



授業の様子

3 様々な進路実現（大学進学から公務員・就職まで）

少人数（20名程度）の募集により、細かな指導を1年次から行い、様々な個々に応じた進路実現を目指しています。

〔令和2年3月卒業生の進路実績〕順不同

- 大学・・・鹿屋体育大学（体育学部） 長崎国際大学（人間社会学部）
- 西南学院大学（経済学部） 東亜大学（医療学部）
- 日本文理大学（経営経済学部） 帝京平成大学（健康メディカル学部）
- 朝日大学（法学部） 徳山大学（経済学部）
- 広島国際大学（健康科学部）
- 専門学校・・・長崎県立農業大学校 畜産学科
- 長崎医療技術専門学校（理学療法学科）
- 長崎医療技術専門学校（作業療法学科）
- 福岡医健・スポーツ専門学校（理学療法学科）
- 福岡デザイン&テクノロジー専門学校（スーパーCGクリエイター専攻）
- 横浜中央病院附属看護専門学校
- 麻生公務員専門学校 福岡校
- 公務員ゼミナール 佐世保校
- 就職・・・九州商船株式会社
- 航空自衛隊 自衛官候補生

4 寮生活での自立や共同生活

島内外から寮に入り、共同生活を送っています。普通科普通コース・普通科スポーツコース・衛生看護科全体で、令和2年4月現在、男子27名、女子20名、計47名が寮生活を送っています。

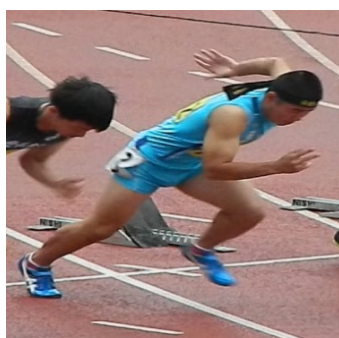
規則正しい生活と規律を守りながら、部活動と学習の両立を目指し、仲間と協力して楽しく生活しています。

5 スポーツコースオープンスクール

昨年度は7月にスポーツコースのみのオープンスクールを開催しました。全体でのスポーツコースについての説明会のほかに、学校施設および市内周辺の施設見学や寮の見学を行い、講師や指導者による各競技別の体験活動も実施しました。



柔道部



陸上部



剣道部

【五島南高校】～夢トライコースについて～

1 五島南高校の離島留学について

「人間力 UP」を目指す、離島留学生を募集します！

五島南高校の普通科「夢トライコース」では、中学校のときに学校になじめなかったり、登校することが難しかったりした生徒や、高校に入学してから不登校傾向となった生徒のうち、「学びたい」という強い意欲を持ち、生活環境や学習環境を変えて、「しま」で高校生活を送りたいと考えている生徒を受け入れます。

2 五島南高校の特色ある取組について

(1) 一人一人の生徒を大切にします。

○少人数授業によるきめ細かな学習指導（学びなおしを含みます）を行います。

○上級学校への進学や就職などの多様な進路のニーズに応えるために、多様な選択科目を設けています。

○特別支援教育支援補助員や離島留学担当の職員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを配置し、必要に応じて関係機関と連携した支援を行います。

(2) 温かい地域の方々とふれあい、「しま」の自然の中で学びます。

○「しま」の大自然を生かした農業・漁業体験などの自然体験活動を行います。

○海水浴場の清掃や地域の祭りなどに積極的に参加し、地域の人々とふれあうことで、のびのびと活動しながら「生きる力」や「社会性」を育みます。

< 地場産業体験活動 >

地域・保護者と協働し、地域の農水産業等の体験活動を継続して行います。



田植え体験



稲刈り体験



魚さばき体験

< 環境保全活動 >

海水浴場等の海浜清掃や、定期的な地域清掃を行います。また海岸の漂着物調査を継続的に行い、プラスチックゴミの問題について調査・研究を行っています。



海浜清掃



地域清掃

< 伝統・文化活動 >

地域の各種祭りに参加し、各種大会（国際トライアスロン大会、五島つばきマラソン大会等）では積極的にボランティア活動を行います。



みなと祭り参加



ボランティア活動

(3) 学校設定教科(科目)「地域共生」(みなみタイム、地域創造)

○様々な体験活動を行うことで自分を見つめなおし、「生きる力」を育みます。

○計画的に他と協力して課題を解決するグループ学習を行うことで「社会性」を育みます。

(体験活動例) 田植え、稲刈り、バラモン凧作成、海岸の漂着物調査など

3 離島留学生の受け入れについて

地域や同窓会の支援を受け、ホームステイによって離島留学生を受け入れます。また、空き家バンクを活用し、保護者帯同による離島留学生も受け入れる予定です。

4 オープンスクールについて

8月と11月にオープンスクールを開催する予定です。11月は夢トライコースのみの実施で、全体での説明のほか、地場産業体験活動や宿泊体験等もあります。

夢トライコースを希望される方は11月実施予定の宿泊体験入学に必ず参加してください。

【奈留高校】 ~ イングリッシュ・アイランド・スクールについて ~

1 奈留高校の離島留学について

奈留高校は、創立 55 年を迎える普通科の高校です。奈留島に 1 校だけの高校で奈留小中学校と連携して、小中高一貫教育を行っています。全校生徒 30 名と少人数ですが、平成 30 年度から離島留学制度がスタートし、令和 2 年度は 3 学年あわせて 16 名の離島留学生在が日本各地から奈留島へ来て学んでいます。島外から入学した生徒がもたらした新しい風に、島内生も刺激を受け、『E 島 E 明日 E 仲間』をキャッチフレーズに、新たなチャレンジを始めたところです。

2 奈留高校の離島留学の特色 ~ イングリッシュ・アイランド・スクール ~

奈留島には、都会にない豊かな自然をはじめ、発信したい魅力が数多くあります。平成 30 年 6 月には「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成遺産として「奈留島の江上集落（江上天主堂とその周辺）」がユネスコの世界文化遺産として登録されました。このような魅力を地元の高校生が発信する取組を始めました。ホームページや SNS を通じて海外の高校生と交流して奈留島の魅力を伝える取組や、英語でのパンフレット作り、英語でのガイドの練習を授業の中に取り入れ、島の活性化のお手伝いをしながら、自らの英語力を伸ばす「**イングリッシュ・アイランド・スクール**」を目指しています。

【英語重視のカリキュラム】

1 日に 50 分授業を 7 コマ、週に 35 コマの授業を行います。その中で、1 年次は授業の 5 分の 1 が英語関連の授業です。2・3 年生でも英語の授業数を増やし、資格取得や大学進学等に向けて、英語の学力の伸長につなげます。英語に触れ合う時間の多さや、ALT が参加する授業で、ネイティブスピーカーと会話できることも魅力です。

学年	コース	各学科に共通する科目	専門学科において開設される教科・科目
1 年	共通	コミュニケーション英語 (3) 英語表現 (2) 英語会話 (2)	
2 年	A コース	コミュニケーション英語 (2)	異文化理解 (2)
	B コース	コミュニケーション英語 (4) 英語表現 (2)	時事英語 (2)
3 年	A コース	コミュニケーション英語 (2)	異文化理解 (2)
	B コース	コミュニケーション英語 (4) 英語表現 (2)	時事英語 (1) * 文系のみ

【なるプロジェクト】

総合的な探究の時間の一環として、生徒自身が主体的に活動し、「奈留」と関連付けた課題設定を行い、地域についての学びを深めるとともに「自分自身の新たな発見」につなげる活動を「なるプロジェクト」と名付けて取り組んでいます。研究の成果等は年に 1 回行われる発表会で「自分の言葉で説明することができる」ように求められます。さらには、その成果を、英語を用いて発表を行い、グローバルな視点で発信することを目指します。

【NAPER (ネイパー) Naru Project on Extensive Reading】

イギリスのエジンバラ大学で開発された多読プログラムを、奈留高校バージョンにアレンジして取り組んでいます。自分のレベルにあった英語の書籍を 10 冊以上読み、力をつけたところで、レベルを上げていきます。レベルごとの書籍を数多く揃え、生徒たちの英語の読解力向上をサポートします。



英語の授業

【海外研修】

平成30年度は、長崎県高等学校国際教育研究協議会主催の「高校生夏季研修会」に1年生7名が参加しました。令和元年度は、2年生1名が、「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム【高校生コース】～」において、アメリカでの3ヶ月の短期留学に参加しました。また、2年生1名が「高校生のシンガポール英語研修」に、他の高校の生徒とともに参加しました。さらに、初の海外修学旅行がスタートし、2月に2年生全員がシンガポールで語学研修を中心にした研修を行いました。



シンガポール修学旅行での語学研修

3 奈留に離島留学をする魅力

【小中高一貫合同行事で成長する子どもたち】

小中高合同で行われる「歓迎遠足」「体育大会」「かるた・百人一首大会」は、三大行事と呼ばれています。これらの行事は、企画運営段階から生徒が主体的に活動し、小学生、中学生、高校生それぞれ一人一人が主役となって行われています。どの行事も児童・生徒だけでなく、奈留島の皆さんも楽しみにしてくださっている行事でもあります。高校生のセンター試験受験出発の際には、小中高生全員で見送り、エールを送ります。高校の卒業式には、小中学生一人一人からはなむけの言葉をいただきました。小中学生にとって、高校生は自分の将来の姿であり、小中学生に憧れられる先輩になろうと高校生もひたむきに頑張ります。



小中高合同体育大会

【少人数教育だからこそその進路実現100%】

1年生では習熟度別、2・3年生では進路別に分かれて授業を受けます。クラス全員が受講する授業はティーム・ティーチングで行われ、個々の生徒へのサポートが十分に行える環境にあります。卒業生の進路は多岐にわたっており、4年制大学(文系・理系)(国公立・私立)、短期大学、専門学校、一般就職、公務員など、多様な進路希望に応えるカリキュラムと進路指導体制があります。少人数だからこそできる個別指導で、進路実現をサポートします。自分の可能性、適性を知ること、新たな自分が見えてくる3年間になります。

【奈留島の自然や歴史、文化といった新たな環境との出会い】

奈留島の江上地区は「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成遺産の一つとして平成30年に世界文化遺産に登録されました。また、本校には松任谷由実さん作詞・作曲の愛唱歌「瞳を閉じて」があり、今も行事の度に歌い継いでいます。



江上天主堂



「瞳をとじて」の歌碑